

# ふかまちのまど

第一七九号 ○九年四月一日  
発行元 深町町内会連合会  
連絡先 六三三三八八二

## 深小だより

### 『新年度を迎えて』

深小学校長 山本恵司

四月六日(月)より、平成二十一年度がスタートいたします。今年度は、十二名の新入児を迎え全校児童八十四名です。教職員も新たに一致団結して、深の子どもたちの『豊かな学力』と『豊かな感性』そして『体力』の向上をめざし、地域に根ざし開かれた信頼される学校経営を推進していききたいと思っております。



そのためには、校長のリーダーシップの下に、各主任が中心となり教職員の経営参画意識の高揚を図る上で、教職員相互が認め合う、温かく明るく職場づくりは最も根底となるものであると思っております。明るい職場とは、教職員一人一人が互いに分掌した職務を使命感と責任をもって果たすと共に、学校の実態・児童の実態・地域の実態、更には相手の立場を理解して創造と協働を心がけ、全校的な視野に立って前向きな教育実践に取り組み職場であると考えています。

校長として、常に「任せる、認める、励ます」をキーワードとして、日々の教育実践や組織としての学校運営を見守っていただく。『教育は、人によってつくられる。』一つの時代においても変わることはない言葉ですが、教職員一人一人が学校経営参画意識をもち、意欲的に子どもたちの教育活動に当たるとき、学校は魅力にあふれ、特色ある学校として保護者の皆様や地域の方々からも信頼されるのではないかと思っております。

## 深町子どもを守る会 子どもを みんなで見守りましょう



### ○午後四時二十分頃 下校します。

※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。  
○あいさつ、声かけをしましょう。

## 歩く会にご参加を

健康づくり推進員 高崎修



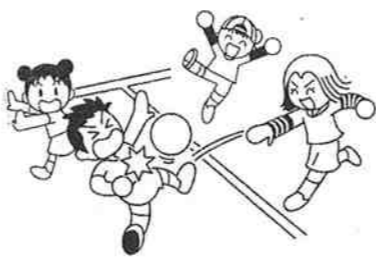
「ふかまちのまど」 ホームページのアドレスは  
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

月日 四月十八日(土)  
行先 筆影山  
八時上組公民館発(車)  
八時半筆影山着  
散策(竜王山を含む)  
十一時半筆影山発(車)  
十二時頃上組公民館帰着

## 子ども会だより

子ども会会長 前田真治

### ☆六年生を送る会開催



三月二十二日に六年生を送る会が開かれました。あいにくの天候でしたが、ドッジボールを行い、又、ゲームとしてパン食いならぬ菓子食い(子袋入りのお菓子)競争を予定していましたが、ドッジボールで盛り上がり休憩を入れての親子対決、二ゲーム行い汗を流しました。さすがに体はちいさくても、パワーが持続する子供達には勝てませんでした。

お母さん方に作っていただいたカレーライスをみんなで食べ、六年生には楽しい小学校生活の思い出が出来たと思います。町内の皆様、地域の皆様、巣立っていく子供達を今後とも温かく見守って下さい。

### ☆ゴミ処理券ご提供のお願い

さて、今年度もゴミ処理券を集めさせていただきます。子ども会運営にあたり一枚でも多く集めたいので、皆様のご協力よろしくお願ひします。

この一年間皆様のご協力、ご支援をいただき無事に終えましたことをご感謝しております。有り難うございました。今後とも深町子ども会をよろしくお願ひします。

## 認知症高齢者 やすらぎ支援事業の概要

一 事業内容  
認知症高齢者を在宅で介護している家族が外出することが必要な時間帯又は介護疲れで休息が必要な時間帯に「やすらぎ支援員(※注)」が認知症高齢者の居宅に訪問し、見守りや話相手を行います。原則として、直接身体に触れる介護は行いませんが、トイレ誘導程度は必要に応じて行います。

※注 「やすらぎ支援員」は、認知症の基礎知識、接遇の基礎、緊急時の連絡等に関する研修を受けたボランティアです。



### 二 利用対象者

- (一)もの忘れなどがひどくなり、見守りの必要な高齢者を介護している世帯
- (二)その他市長が必要と認めた世帯

### 三 利用回数等

- (一)利用の単位は一時間とし、一回当たりの利用は四時間、月十時間まで
- (二)利用時間は、原則として午前九時から午後五時までの間

### 四 利用料金

一〇〇円/一時間  
※利用料金については、事業実施者(社会福祉協議会)が、毎月初旬に前月分の利用料金を請求します。

### 五 申込先

三原市東部 地域包括支援センター「どりいむ」  
(61-4410)

### ◆事業についての問合せ先

- 本部・三原地域センター (63-0570)
- 三原市保健福祉課 (67-6359)

### 中組町内会新規入会者紹介

- 本山 友則 様 (南峠講)
- 元川 淳也 様(はるかぜ講)

## 謹んでお悔やみ申し上げます

林 毅 様 七十歳  
(上組 上成瀬) 三月五日

### 深町各種団体四月行事予定

- ◆町内会連合会総会 十九日
- ◆上・中・下組各町内会総会五日
- ◆小学校・幼稚園  
始業式・就任式 六日
- ◆入学式 七日
- ◆入園式・貯金日・集金日 十日
- ◆学力調査 十四日
- ◆身体計測視力検査 十五日
- ◆聴力検査・諸雑費集金 十六日
- ◆参観日・PTA総会・後援会総会 十七日
- ◆体位測定 二十日
- ◆全国学力・学習状況調査 二十一日
- ◆子ども読書の日 二三日
- ◆尿曉虫検査 二三日
- ◆家庭訪問 二四日
- ◆眼科検診 二七日
- ◆心音・心電図検査 二八日
- ◆如水館中学・高校  
チャリデー・吹奏楽・舞台芸術合同発表会 五日
- ◆始業式(中・高) 七日
- ◆入学式(中・高) 八日
- ◆中学新入生合宿 十六、十八日
- ◆中学二、三年社会見学 十七日
- ◆中学参観日 二三日

## 展望席

ご入学おめでとうございます。大抵の小学校では入学式がごく当たり前に行われていたと思います。しかし、少子化の時代、新入生ゼロの小学校もあると思います。その小学校では寂しい新学期を迎えることとなります。

十数年前、静岡県浜松市春野町のある小学校で新入生ゼロのため、入学式が開かれなかった状況になりました。それを見かねたPTA会長が山羊を入学させることを提案し、皆の賛同と協力により山羊の入学式が開かれ皆の祝福を受けて入学し、六年間の小学校生活を無事終えました。入学式、卒業式とも来賓、先生、保護者、子供達と一緒に行列、卒業式では渡された卒業証書を山羊は食べてしまったとか。山羊の入学により、子供達に素晴らしい情操教育ができ、子供達のみならず、保護者、先生、地域の人間達にも、良い思い出作りが出来たといえます。

話は変わりますが、中央群馬脳神経外科病院理事長の中島英雄医師が、ある学会で、「八十歳の女性医師が胃がんを患い既に末期状態であったが、高齢でもあったので手術をせず、毎日笑いのある生活をしていたところ、半年で胃がんが消えた」と、その胃の写真の提示して発表されました。

何か楽しい事、面白い事を考え実行すると思わぬ良い結果が生まれるようです。政治、経済も暗い状況下、気持ちや考えを思い切り明るく楽しい方向へのチェンジが一番かと思えます。

